

へいせい ねんどしゅうりょうしきあいさつ
平成28年度修了式挨拶

みなさん、こんにちは。6年生が卒業して、少し寂しくなりました。でも、もうすぐ、4月10日には新しい仲間が入学して、また、元のにぎやかな岩出小学校になってくれることと思います。どうぞ楽しみにしててください。

さあ、今日で平成28年度が終了します。この1年は、どんな年でしたか？ ちゃんとした目標を持って、その目標を実現するために頑張れましたか？ 4月1日からは、新しい、ひとつ上の学年に進むこととなります。また、新たな目標を持って頑張ってほしいと思っています。

さて、今日は、皆さんに「鍛えることの大切さ」というお話しをします。「体を鍛える」「心を鍛える」「頭を鍛える」、というふうに、鍛えるという言葉は色々な使われ方をしますが、人が生きていく上で、「鍛える」ということはとっても大切なことなんです。

今から、15年ほど前に、校長先生は、とつぜん高い熱が出て、その熱がなかなか下がらずに、約3週間入院をしたことがあります。病院では色々な検査をしたのですが、結局原因が分からず、原因不明のまま、一応熱も下がったので退院させてもらいました。退院したその日の晩、お風呂に入って、カガミで自分の体を見て本当にびっくりしました。入院前に比べて、明らかに腕や足が細くなっているんです。入院中は、ほとんど寝たっきりで、運動と言え、トイレに歩いて行くくらいのものでしたが、たった3週間でも、運動しないと、ここまで筋肉が落ちるものなんだと、そのときに初めて知りました。

私たちの体を動かす筋肉は、使わなければどんどん衰えていきます。逆に言うと、筋肉は使えば使うほど、鍛えられて強くなります。頭は鍛えれば鍛えるほど、賢くなります。また心も、人に優しくすればするほど、優しい心が育っていきます。

来年度は、今年度以上に、体を鍛え、頭を鍛え、心を鍛えて、ひとまわりもふたまわりも大きな人になってくれることを期待しています。頑張ってください。

以上で、修了式の挨拶を終わります。